

2024(令和6)年12月2日

## 元寇 750 年特別企画展

もうこしゅうらいえことば

## 蒙古襲来絵詞のリアル —海底に残された元寇—

令和6(2024)年は、鎌倉時代の元寇(蒙古襲来)の文永の役(1274年)から750年の節目の年を迎えます。宇城市は、元寇の際に先陣を切り功績をおさめ、国宝となっている「蒙古襲来絵詞」を描かせた竹崎季長の所縁の地です。竹崎季長の功績について史料をもとに多くの人に周知し、地域の活性化につなげるために、元寇750年特別企画展を開催します。

## 【経緯】

本年4月に長崎県松浦市を中心に「元寇」鎌倉武士に所縁のある自治体が集まり「元寇所縁のネットワーク」が発足し、現在28自治体が地域連携事業を展開しています。

今回の特別企画展では、本ネットワークを通じ、長崎県松浦市から水中遺跡では国内初の国史跡となった「鷹島神崎遺跡」の出土品「てつほう」など45点を借用し、本市が所有する国宝「蒙古襲来絵詞」(複製品)、市指定文化財「竹崎季長絵詞」(複製品)などと併せて展示します。展示初日には、松浦市の友田吉泰市長や鷹島海底遺跡の発掘を行った松浦市の専門職員によるオープニングイベントやトークショーを開催します。

## 元寇 750 年特別企画展

①概要 ※詳しくは、別添チラシのとおり

期間 令和6年12月15日(日)～令和7年1月26日(日)

時間 9時～18時(土曜のみ21時)

会場 宇城市不知火美術館・図書館 (観覧料 無料)

## ②展示物

- ・国宝「蒙古襲来絵詞」複製品
- ・市指定文化財 「竹崎季長絵詞」複製品
- ・県指定重要文化財 「秋岡氏所蔵文書」
- ・松浦市教育委員会所蔵 「てつほう」など45点

## ③オープニングイベント

日時 12月15日(日)9時～10時30分(予定)

場所 宇城市不知火美術館・図書館

内容 ・オープニングセレモニー 宇城市長、松浦市長挨拶

・トークショー 松浦市教育委員会文化財課長 内野 義氏

問い合わせ 宇城市教育委員会 文化スポーツ課 (課長)城塚 (課長補佐)藤川・久野  
担当 文化財世界遺産係

〒869-0592 熊本県宇城市松橋町大野 85

TEL:0964-32-1954 FAX:0964-32-1137